

# 京の伝統芸能とその魅力

## ～「衆人愛敬」の世界を探る～

主催：京都商工会議所

協力：京都造形芸術大学・東北芸術工科大学

世阿弥の『風姿花伝』にこんな一節があります。「衆人愛敬をもて、一座建立の寿福とせり」。あまねく人々に愛されてこそ、一座の繁栄は約束されるといった意味です。世阿弥は『風姿花伝』で能役者に芸の道を厳しく説きましたが、同時に客の目やコミュニケーションをも大事にします。役者の独り善がりには戒めますが、かといって客に媚びることを勧めたのでもありません。互いに緊張関係を保ちつつ、役者と観客が一体になって、舞台をこしらえる。そんな意味合いが「衆人愛敬」にこめられているのです。

本講座は、「今に伝わる京の伝統芸能のなかに、『衆人愛敬』の心を探ってみましょう」をコンセプトとしています。「京都・観光文化検定試験」の公式テキストに紹介されていない内容も取り上げながら、京の伝統芸能の魅力をも2回シリーズで詳しく解説していきます。お誘い合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

### 第1回 10月6日(土) 「師走の風物詩、南座の顔見世」

東西のオールスターが出演し、最も歴史ある歌舞伎の祭典として名高い南座の「吉例顔見世興行」。「花街総見」をはじめ「まねき上げ」や「竹馬」の飾り付けなど、昔ながらのしきたりや古式ゆかしい行事もまた顔見世の華やいだ雰囲気をも一段と盛り上げます。京都に数多い年中行事のなかで戦争末期も終戦直後も一度も休まず、続いてきたのは、実は南座の顔見世だけでした。いかに京の人々がこのハレの舞台を大事に守り育ててきたかが分かります。江戸と上方の歌舞伎の違いにも触れながら、顔見世の魅力をあますところなく紹介します。

### 第2回 平成25年2月2日(土) 「能・狂言、京舞の世界から」

能・狂言や京舞というと、一般には「なんだか敷居が高く…」と、敬遠されがちですが、京都では今、そんな伝統芸能の内側から「少しでも敷居を低くしよう」とする注目すべき試みが進んでいます。京の町家で復活した「謡講」、井上八千代主宰の「濡の会」はその一例ですが、他に行政と提携して半世紀以上も続けている「市民狂言会」や「京都新能」でも常に新たな工夫が試みられ、観光客や若い世代への普及を目指す公演活動が目を見せます。今回は、「能」「狂言」、そして「京舞」について、その歴史と現状、今後の展望に迫ります。

【講師】西村 彰朗 氏 演劇評論家・元京都新聞論説委員

1939年大阪・日本橋の生まれ。同志社大卒。在学中、歌舞伎研究会に所属。二世中村鴈治郎や十三世片岡仁左衛門と親交を深める。64年京都新聞社入社。2003年退職後はフリーで新聞、演劇専門誌に劇評を執筆。文化庁芸術祭企画委員、国立文楽劇場専門委員など歴任。著書に「一方の花」「風姿」など。

【時間】各コース 13:00～15:00

【受講料】各コース 2,000円 (レジュメを含む)

【定員】各コース 150名 (定員になり次第締め切ります)

【会場】京都造形芸術大学・東北芸術工科大学 外苑キャンパス (東京都港区北青山1-7-15)

東京メトロ半蔵門線・銀座線「青山一丁目」、都営地下鉄大江戸線「青山一丁目」徒歩10分  
JR総武線「信濃町」徒歩5分

**【お申込み方法】**

- ①受講料を下記振込口座にお振込み下さい。(振込手数料はご負担下さい)
- ②「受講申込書」に必要事項をご記入の上、「受講申込書」と「振込金領収証のコピー」を一緒に、郵送もしくはFAXで下記申込先までお送り下さい。

**受講料振込口座**

**京都銀行 本店営業部 普通預金 4085210 「京都商工会議所」**

**【注意事項】**

- (1) 申込期間は開講日の1週間前までと致しますが、申込期間内にお申込みが定員に達した場合には、その時点で締め切りますので、お早めにお申込み下さい。
- (2) 受講申込書のご提出と受講料のお振込みをもってお申込み完了となります。  
「受講証」等は開講日1週間前を目処にお送り致します。  
受講証発送まで特にこちらから連絡を差し上げませんのでご了承ください。
- (3) 既納の受講料は講演会中止のほかは、理由の如何を問わず返金致しませんのでご了承ください。但し、申込時に定員オーバーのためにご受講頂けない方に対しては、その旨を連絡の上返金致します。
- (4) 原則として本講演会のキャンセル・コース変更は受け付けておりません。代理受講は可能です。ご欠席の場合は資料を後日送付致します。
- (5) 都合により、講師、日程、内容の変更がある場合がございます。

**【お申込み・お問い合わせ先】 京都商工会議所 会員部 京都検定講習会 係**  
 〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル [地下鉄烏丸線「丸太町」6番出口スグ]  
 TEL 075-212-6416 FAX 075-222-2612 e-mail:school@kyo.or.jp  
<http://www.kyotokentei.ne.jp/>

**第9回 京都・観光文化検定試験のご案内**

**【試験日時】** 平成24年12月9日(日) 3級/10:00～ 2・1級/13:30～  
**【申込期間】** (個人)10月1日(月)～11月10日(土) ※受験申込書提出締切日11月12日(月)必着  
 (団体)9月1日(土)～10月31日(水) ※受験申込書提出締切日11月2日(金)必着  
**【試験会場】** 京都・東京  
**【お問合せ】** 京都検定事務センター TEL:075-211-2010 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)

切---り---取---り---線

**FAX:075-222-2612**

平成24年度『京の伝統芸能とその魅力』受講申込書 @2,000-

[氏名]	ふりがな 漢 字	[受講料振込] 銀行/信金 支店より ( 月 日 _____ 円 振込完了)
[希望講座] ご希望コースの□欄にチェックし、合計金額をご記入ください		
<input type="checkbox"/> <b>MI</b> : 第1回 (10/6) 「師走の風物詩、南座の顔見世」 <input type="checkbox"/> <b>MII</b> : 第2回 (2/2) 「能・狂言、京舞の世界から」 <input type="checkbox"/> 2,000円 × 計 _____ コース受講 合計金額 _____ 円		
※ 既納の受講料に関しては返金いたしませんので、ご了承ください。		
[現住所(お住まい)] 〒 _____		
TEL _____ FAX _____		
[緊急連絡先] (臨時休講・会場変更など緊急の場合、昼間にご連絡致します)		
TEL _____		
※上記電話は、 <input type="checkbox"/> 自宅(携帯電話などを含む) / <input type="checkbox"/> 勤務先 です。		

※本申込書にご記入頂いた個人情報 は 京都商工会議所の検定、講座実施に必要な業務、事務、各種情報提供のみの目的に利用します。